

VPN 接続に TCP を利用する方法

発行日:2025/9/22

1. はじめに

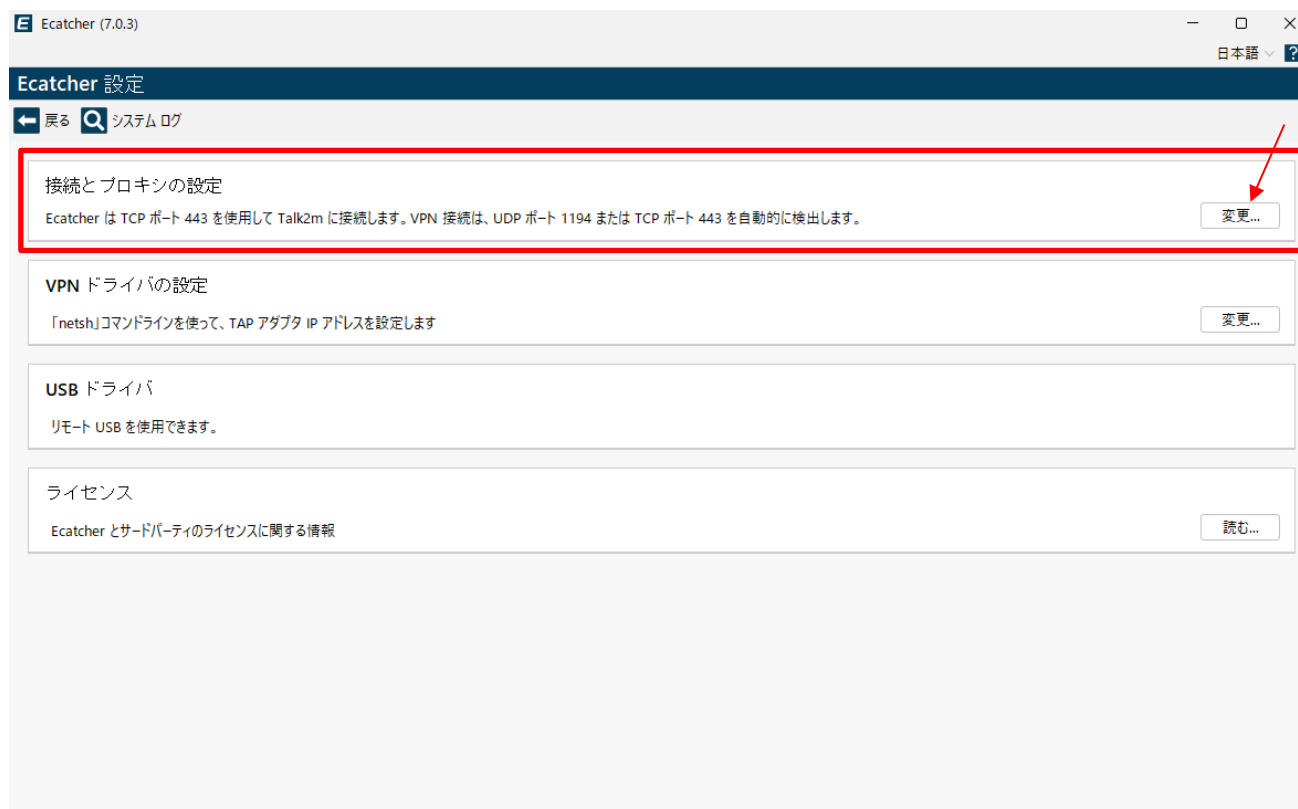
シーケンサ等の LAN デバイスとの通信が安定しないような場合、デフォルトで使用する UDP プロトコルを利用していることが原因となっている場合があります。これは UDP では送受信する必須データの欠落等が起こった場合、その欠落部分のみの再送ではなく、通信の最初からやり直す必要があります。通信環境が安定していない場合には頻繁な通信のやり直しにより、思うような動作とならないことがあります。このような場合には UDP ではなく、TCP プロトコルを利用することで動作が改善する場合は報告されており、その設定方法を本ドキュメントに記述します。

設定は VPN を張る両端に位置する PC(Ecatcher)と Ewon(Cosy/Flexy) の 2 か所で行う必要があります。

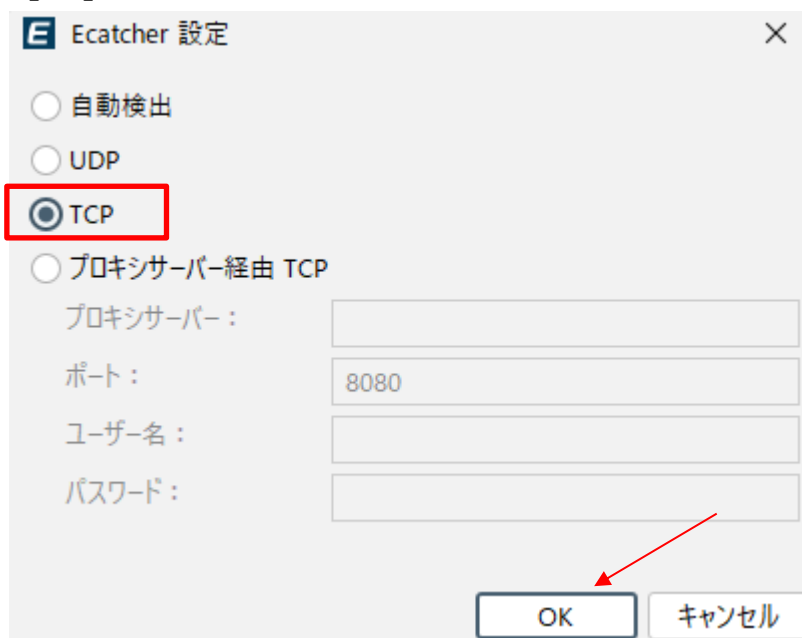
2. Ecatcher 側の設定

- ① ログイン画面ログインボタン左にある【設定】ボタンを押下します

② 接続とプロキシの設定欄内、【変更..】ボタンを押下します

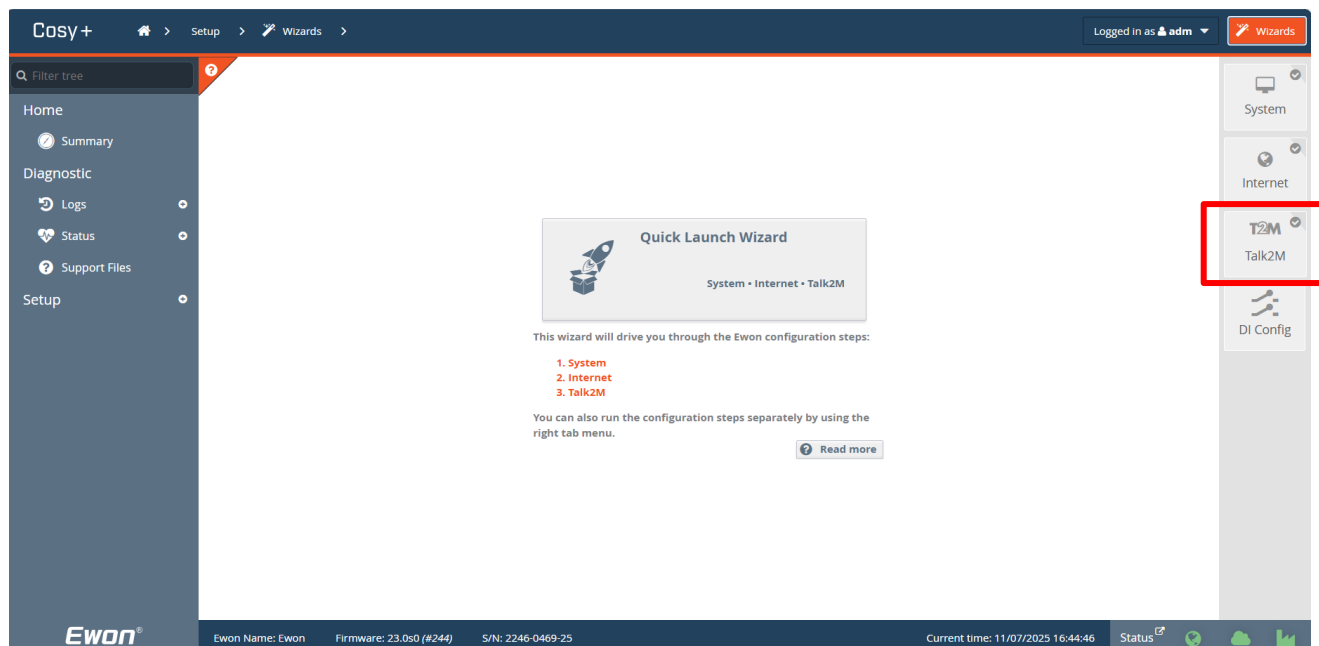


③ TCP を選択し 【OK】 ボタンを押下します

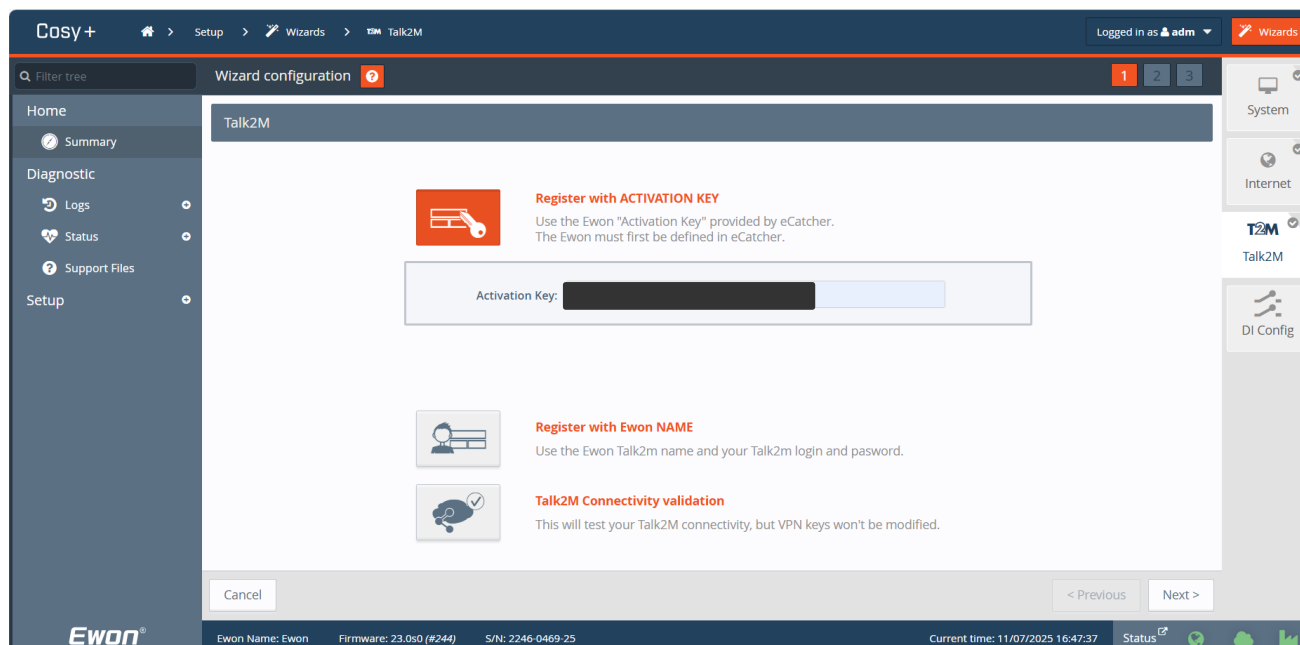


3. Ewon 側の設定

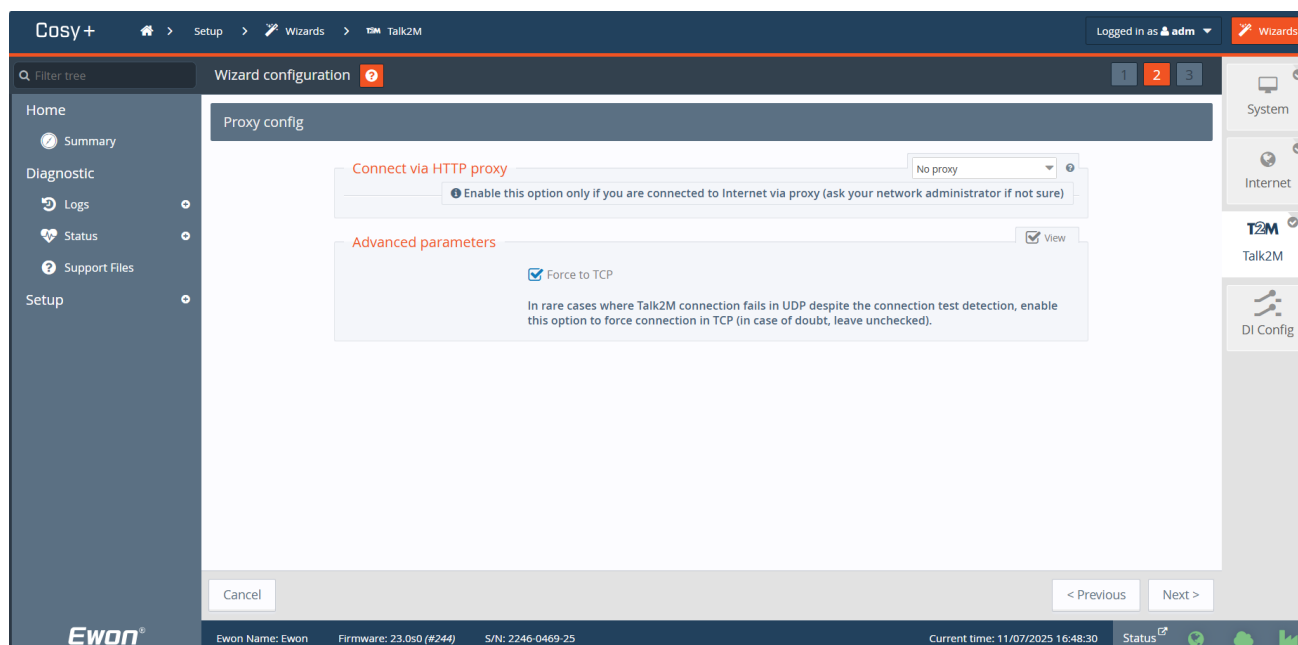
① Ewon にログインし、Web GUI 上の右上 Wizard ボタンを押下し、右中段端の【T2M Wizard】ボタンを押下します



② 【Register with ACTIVATION KEY】を選択し、現在紐づけている ACTIVATION KEY を入力し【NEXT】を押下します

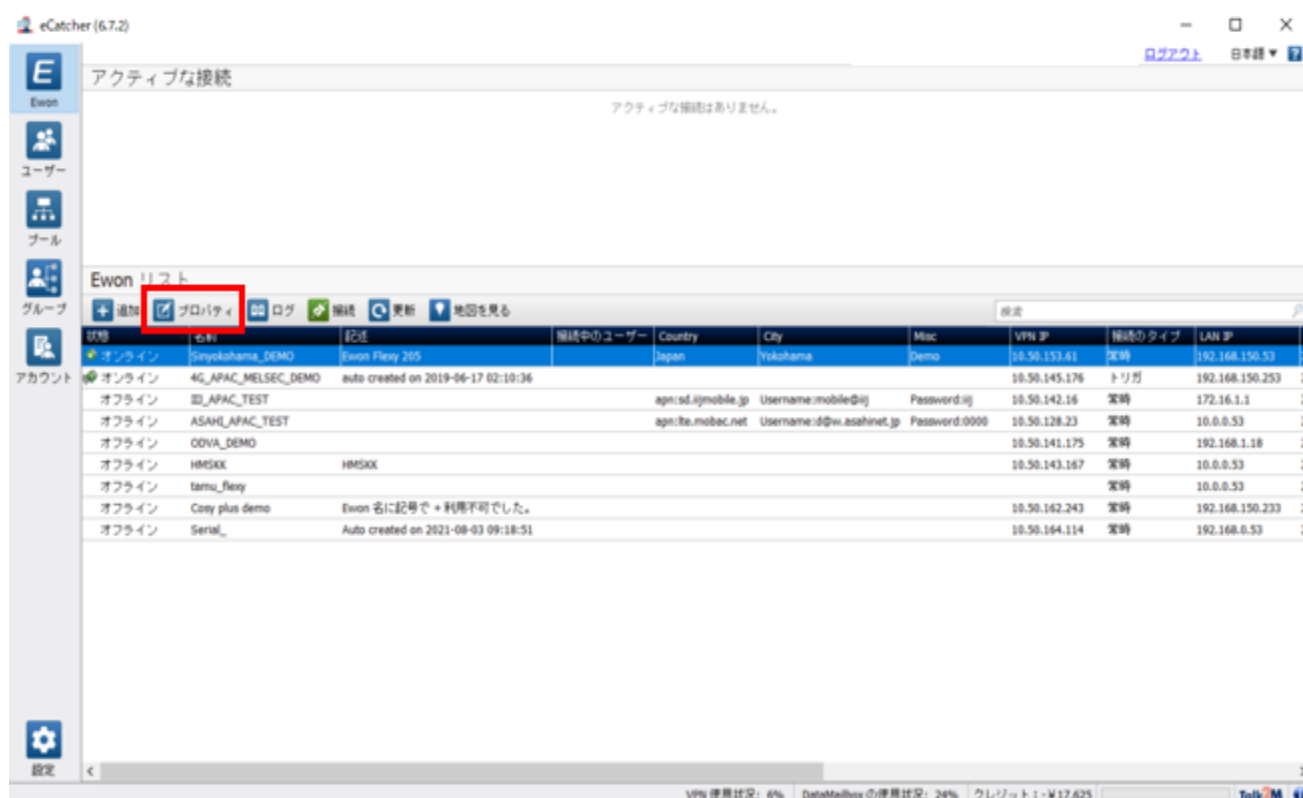


- ③ 【Wizard configuration】 ページ内の Advanced parameters 欄 【View】 チェックボックスにチェックを入れ、【Force to TCP】にチェックし【NEXT】 ボタンを押下します
接続テストが問題なく終了できれば完了です。

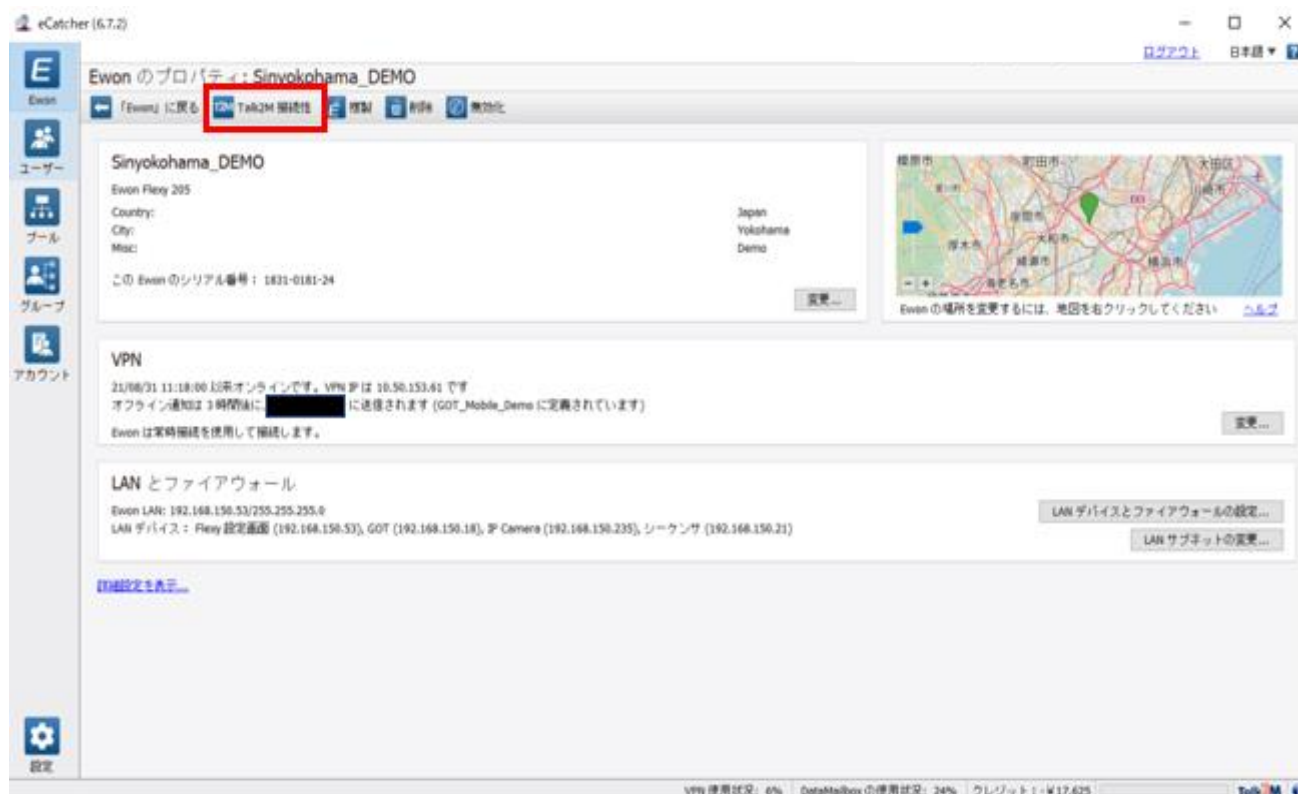


※現在紐づけている ACTIVATION KEY が不明な場合

- ① Ecatcher にログインし、対象の Ewon デバイスを選択しプロパティを開く



② プロパティ画面上部の Talk2M 接続性 ボタンを押下します



③ アクティベーションキー 欄に対象 Ewon の ACTIVATION KEY が表示されます。

